

パフォーミング・アーツ・ウェーブ

1. 平山素子ソロプロジェクト『月食のあと』

日 時：2011年7月22日（金）19時開演
23日（土）14時開演、18時開演

場 所：愛知県芸術劇場小ホール

スタッフ・出演者：

構成・振付・ダンス：平山素子

ライトアート：逢坂卓郎

衣裳：スズキタカユキ

音楽：落合敏行

2009年に愛知芸術文化センターのプロデュースによって製作した愛知県出身の平山素子によるソロ作品『月食のあと』を、リ・クリエイション（再振付）し、さらに東京、神戸と3箇所をツアーする「平山素子ソロ・プロジェクト」を開催した。今もっとも旬なダンサーとして活躍し、日本のダンスシーンを独走する女性ダンサーの平山素子と、ライト・アートの第一人者・逢坂卓郎や新進衣裳デザイナーのスズキタカユキとのコラボレーション作品が、再振付により、より緻密で完成度の高い作品になった。愛知で再演をすることによって、初演を見逃した方にはさらにバージョンアップした作品を見ていただく機会を、また初演を見た方には、その違いを楽しんでいただくことができた。

再演での変化は驚くべきほどであり、作品は何度も上演されることで、大きく飛躍できることを実感した公演であった。

東京や兵庫へのツアーは、愛知芸術文化センターの企画力を示せるよい機会となり、今後の劇場間の共同製作などの可能性にも繋がっていくと感じている。



撮影:羽鳥直志